

○ペアレントプログラムとは

子どもについて「行動で考える」ことに特化し、保護者の認知の修正を目標としたプログラム。障害福祉の枠組みだけでなく、子育て支援の枠組みにおいて保育士等が実施することを推奨している。保護者の認知の修正に焦点化したCBTで、ペアレント・トレーニング(PT)の全く別のプログラム。PTの前段階に位置付けられる。

○ペアレントプログラムの3つの目標

- ①行動で考える ②できたことをほめて対応する ③保護者が仲間を見つける

○ペアレントプログラムの流れ

- ①現状把握表を書く！  
②行動で書く！  
③同じカテゴリーを見つける！  
④ギリギリセーフを見つける！  
⑤ギリギリセーフをきわめる！  
⑥ペアプロでみつけたことを確認する

○保護者における意義

ペアレントプログラムの効果

- ①保護者の抑うつの変化（改善）  
②保護者の養育スタイルの変化（実施前よりネガティブな関わりが有意に減少）  
③保護者から見た子どもの行動の変化（実施前より多動と不注意減少、向社会的行動の増加）

ペアレントプログラムは子供の行動変容は目標としていない。保護者の認知が変化することがゴール。